

契約結果及び契約の内容 (プロポーザル方式)

業 務 の 名 称	令和8年度中国管内溝橋診断業務
業 務 概 要	本業務は、橋の健全性の診断の区分の決定を行うために最も重要な情報として、橋の状態を把握し、橋の性能の推定等の技術的な評価を行い、必要な橋の性能確保の観点から、橋の上部構造、下部構造、上下部接続部等の部材群の集合(以下、構成要素という)の力学的な機能を担う部材群(システム)が果たす役割を踏まえ、次回定期点検までの措置の必要性等の検討し記録を行うもの(以下、「点検・診断」という。)とする。また、橋梁管理カルテの作成・更新を行う業務である。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 中国地方整備局中国道路メンテナンスセンター長 佐々田 敬久 広島県広島市安芸区船越南2-8-1
契 約 年 月 日	令和8年4月14日
契 約 業 者 名	(株)建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契 約 金 額	78,760,000 (税込)
予 定 価 格	78,760,000 (税込)
随意契約にすることとした理由	別紙「契約理由書」のとおり
業 務 場 所	広島県広島市安芸区
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和8年4月15日
履 行 期 間 (至)	令和9年9月30日
備 考	入札情報サービス (PPI) https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書 (プロポーザル方式)

契約業者名： 株式会社 建設技術研究所

業務の名称： 令和8年度中国管内溝橋診断業務

契約理由：

本業務は、橋の健全性の診断の区分の決定を行うために最も重要な情報として、橋の状態を把握し、橋の性能の推定等の技術的な評価を行い、必要な橋の性能確保の観点から、橋の上部構造、下部構造、上下部接続部等の部材群の集合(以下、構成要素という)の力学的な機能を担う部材群(システム)が果たす役割を踏まえ、次回定期点検までの措置の必要性等の検討し記録を行うもの(以下、「点検・診断」という。)とする。

また、橋梁管理カルテの作成・更新を行う業務である。

業者の選定にあたっては、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、配置予定技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画・その他、評価テーマに関する技術提案について総合的に評価を行った結果、上記業者と契約することが妥当である。

よって、会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、契約を行うものである。